

施工例

稼働を止めず、今あるものをそのまま利用！

劣化した建造物を壊して新しく造るのが一般的な改修。しかし改修費が高額になり、施工期間も長期間に及ぶこともあり、また改修中は施設などが使用出来ないケースに「染め Q」の補強工法は今あるものをそのまま利用するため、廃棄物も出ず短期間での施工が可能。

なにより改修中でも工場などの稼働への影響を最小限に抑えることが可能です。

工場 スレート屋根 — 補強工法【屋根】

目的：スレートの屋根が劣化して雨漏りしている。補強したいが工場の稼働は止めたくない。



工場 スレート壁面 — 補強工法【壁】

目的：スレート壁面が劣化してボロボロになり、補強したいが工場の稼働を止めたくない。



工場 薬品タンク— 補強工法【防錆】

目的：薬品ですぐにサビてしまい、タンクが薄くなり薬品の漏洩が心配



BEFORE



タンク壁面が
劣化し薄くなって...

表面処理



表面処理で補強
重ねることで厚みも

AFTER



高い耐薬品性製品で
表面を保護

鉄道会社 トンネル— 補強工法【防錆】

目的：トンネル内の H 鋼がサビで劣化して危険。取り替えるには運行を止めるしかないが、止めたくない。



BEFORE



AFTER



補強工法工程

BEFORE



サビで劣化し
腐食した支柱

下処理



穴が...

補強工法-1回目



新素材で穴を塞いで
※溶接してません

AFTER



劣化した支柱も
強く蘇る

「どんな厨房床でも」 ～施工例①～

施工前



施工中



施工後

